

第30回 医用画像学術講演会

令和元年11月吉日

謹啓

時下 先生方には益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

さて、第30回 医用画像学術講演会を下記要領にて開催させていただきます。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。



【日 時】令和元年12月14日（土）
14:30～17:30

【場 所】ラッセホール 5階
『サンフラワー』
神戸市中央区中山手通4-10-8
TEL 078-291-1110

【会 費】会員500円 会員以外2,000円

【開会挨拶】（公社）兵庫県放射線技師会 会長 後藤 吉弘

【話題提供】「造影剤に関する情報提供」

第一三共株式会社

【基礎講演】 15:00～16:00

座長 姫路赤十字病院 放射線技術部 岩見 守人 先生

「DMATにおける診療放射線技師の関わりについて」

兵庫県災害医療センター 放射線課 辻居 賢一 先生

「Hybrid ERを用いた救命医療～チーム医療における診療放射線技師の役割～」

神戸赤十字病院 上江 孝典 先生

【特別講演】 16:10～17:10

座長 兵庫医科大学病院 放射線技術部 源 貴裕 先生

「多職種でつなぐseamlessな画像診断～Time is Lifeの実践～」

公立豊岡病院 但馬救命救急センター

センター長 小林 誠人 先生

*本会は、日本X線CT専門技師認定機構（3ポイント）、日本診療放射線技師会の生涯教育カウントの単位付と対象となります。

*当日はご参加頂いた確認の為、ご施設名・ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。

なお、ご記帳頂いたご施設名・ご芳名は医薬品及び医学薬学に関する情報提供の為に利用させて頂くことがございます。何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

共催 公益社団法人兵庫県放射線技師会/第一三共株式会社

公立豊岡病院 但馬救命救急センター Emergency & Critical Care Medical Center (TECCMC) センター長 小林 誠人 先生



出身
鳥取大学 平成6年卒業

専門
救急医学, 集中治療学(特に敗血症,
急性血液浄化療法, モニタリング),
救急・外傷外科学, 病院前救急医療学,
災害医学, 医学教育

但馬救命救急センターHPより

経歴

鳥取大学1外科(一般・消化器外科)
兵庫県災害医療センター救急部
大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター・

災害等

大阪教育大学附属池田小学校児童殺傷事件、
JR福知山線列車脱線事故、
福知山花火大会爆発事故(日本初のトリアージタグ使用)
東日本大震災



この度、特別講演にて日本一忙しいドクターヘリで有名な公立豊岡病院 但馬救命救急センター・センター長の小林誠人先生をお招きし開催することになりました。昨年のドクターヘリの出動回数は2千件を超えているそうです。小林先生のご活躍はTV、新聞、雑誌、インターネット等数多くのメディアで取り上げられており、ご存知の方も多と思います。

救急医師の求める画像とは何か？放射線技師は何を求められているのか？常に救急医療の最前線におられる小林先生の答えに非常に興味が湧きます。師走の忙しい時期ではありますが皆様お誘い合わせの上、多数の参加お待ちしております。